

平成27年12月
第53号

ひまわり通信

株式会社ヨコレイ ひまわり発電所

こんにちは、営業技術チームのイノウです。

12月に入りいよいよ寒さが増して参りました。澄んだ空気は気持ちの良いものですが、乾燥が気になる季節でもありますので、風邪やインフルエンザには十分お気を付け下さい。それでは今月も、ひまわり通信にお付き合いください！

白熱灯、実質製造禁止！？ LEDの普及促す

去る11月26日、首相官邸にて開催された「未来投資に向けた官民対話」の中で、政府は住宅の省エネ促進の一環として、白熱灯の省エネ性能の基準を厳格化する方針を表明しました。具体的には、来年度より白熱灯に対して「トップランナー制度」を適用するというものです。

「トップランナー制度」とは、現在商品化されている各カテゴリーごとの製品の中で電気・ガスのエネルギー消費効率が最も優れているものを基準とし、その基準値をクリアする省エネ性能を持った製品の製造・販売をメーカーや輸入業者に促す措置のことです。これまでも政府は、自動車やエアコンを始めとする家電機器など31品目（2015年12月時点）に「トップランナー基準」を制定し、製造・輸入などの規制を行ってきました。蛍光灯とLEDについても、既にそれぞれ個別の基準が設けられて企業による目標達成が求められています。

今後はこれに白熱灯が加わり、LED・蛍光灯・白熱灯が「照明」として全て一つのカテゴリーに統一化される方針だということです。カテゴリーが一本化された場合、最も省エネ性能の高いLEDがトップランナー基準になるため、技術的に頭打ちとされる蛍光灯と白熱灯は基準の達成が困難となり、実質製造禁止になるのではないかとされています。しかし、同制度はトップランナー基準を満たさないからと言って即座に製造・販売・使用の禁止を求めるというものではなく、2020年に明確に製造・輸出入が禁止されるのは水銀規制の観点による水銀灯のみです。ですが、こうした流れを受けてパナソニックや東芝ライテックなどの主要メーカーは一般的な白熱電球の生産を既に中止しているため、市場は縮小に向かうと見られます。総務省統計局によると、2014年におけるLED普及率は約30%。同局は、2030年度までにLED普及率をほぼ100%にする方針で、トップランナー制度の導入による目標達成を目指す計画です。

当社も今年に入って社内全照明のLED化を果たし、LEDの普及と省エネ推進に少しでも貢献できたことを嬉しく思います。今後も主体的なエコ活動に取り組み、最新の情報を皆様にご提供できるよう努めて参ります。



2014年度のエネルギー需要

経産省資源エネルギー庁が、2014年度エネルギー需給実績を公表致しました。最終エネルギー消費（企業や家庭で実際に消費されたもの）は、前年度比2.7%減。震災後の省エネ推進などにより4年連続での減少となります。部門別に見ると、企業・事業所他部門が2.1%減、家庭部門が4.1%減、運輸部門が3.3%減。冷夏・暖冬の影響もあってか、家庭部門で最も大きく減少しております。また、エネルギー起源CO₂（化石燃料の燃焼などで発生する）排出量は、過去4年間原発停止などの影響を受け増加傾向にあったものの、発電におけるガス及び再エネへの燃料転換や省エネ技術の進展等により、前年度比3.6%減少となりました。



神奈川県内3ヶ所に 移動式水素ステーションがオープン

神奈川県は、県内にJX日鉱日石エネルギー(株)の移動式水素ステーションを導入したことを発表しました。移動式水素ステーションとは、トラックの荷台に水素を充填する設備を積載したもので、複数個所で営業できるというメリットがあります。固定式のステーションが普及するまでの間、水素ステーションが不足するエリアをカバーする目的で、横浜市中区、川崎市川崎区、相模原市中央区の3ヶ所に設置されました。まずは1台のステーションを、曜日や時間帯ごとに場所を移動させながら営業します。いずれも現行のガス保安法の成約によって、営業時間は1日2時間に限られています。

直流エアコン 年内に業界初の販売！

太陽光発電によって蓄電池に貯められた電気を直流（DC）のまま利用できる「直流エアコン」が、2015年内にシャープから発売されます。直流エアコンは他メーカーも開発を進めていますが、実際の販売までに至るのは今回が業界初となります。通常、住宅の配線を流れる電気は交流のため、太陽光発電で作られる直流の電気はそのまま利用することができず、一度交流に変換する必要があります。この際に電力のロスが生じてしまうのです。今回発売される直流エアコンは、住宅内の配線を通さずに蓄電池から直接室外機へ電気を供給する方式を採用することで、こうした変換ロスの発生を解決しました。また、従来機に比べて最大約5%の省エネ効果も見込まれています。



★今月のYOKORAY太陽光発電★ (11/4～12/3, 29日間)

■今月の実績

※（ ）内は前の月の実績

発電した電気量	: 468 kWh
	(769 kWh)
東電への売電量	: 93 kWh
	(243 kWh)
売電金額	: 3,441 円
	(8,991 円)

●この期間の横浜市の天気概況

<気象庁HPより>

※（ ）内は前の月の実績

「晴」の日数	: 9 日 (18 日)
日照時間	: 115 時間 (186 時間)
平均気温	: 14.4 °C (18.1 °C)

私たちが『ひまわり通信』を
担当しています by 営業技術チーム



アゲタ



ヨシノ



イノウエ



クロダ

私たちヨコレイはおお客様の『エコ環境創り』をお手伝い致します



ひまわり発電所

太陽電池の取付調査・工事

ひまわり発電所

TEL 0120-37-4501

FAX 045-381-4392

http://
tanoshiku-eco.com/

検索

ホームページ
リニューアル!

『お客様へ貢献する設備のコンビニエンス・カンパニー』

株式会社ヨコレイ

TEL 045-381-4501

FAX 381-4392

横浜市保土ヶ谷区新井町657

http://yokoray.co.jp/



空調機や
水まわりの
修理・ご相談は